

2016年3月期 第1四半期決算説明会 主な質疑応答（要旨）

◆ 国際線について

Q：中国線のASKが減少した理由は？

A：昨年767を投入していた路線に、今年度は737を導入しているのが主な要因です。

Q：海外発需要が好調とありましたが、どの程度海外発旅客数は増えましたか？

A：円安やビザ緩和の効果などにより、海外発旅客数は前年対比で2割強の増加となりました。

◆ 国内線について

Q：国内線の足元の予約状況は？

A：国内線の予約は堅調に推移しております。

◆ 費用について

Q：コスト削減の状況は？

A：円安およびサービス強化のため的一部コスト増はありましたが、前年対比でマイナス126億円となりました。引き続き経費削減努力を継続してまいります。

以上